

STOP! 野焼き

野焼きは、一部の例外を除いて法律で禁止されています。
絶対にやめましょう！
例外の場合でも周囲に迷惑がかからないようにすることが必要です。



野焼きとは

家庭ごみ、せん定枝などを屋外焼却することをいいます。



こんな迷惑が...



野焼きの罰則 **5年以下の懲役** または **1,000万円以下の罰金** または **併科**

【野焼きの通報先】

- フリーダイヤル **☎0120-536-380**
- 鹿行県民センター 環境・保安課 **☎0291-33-6057**
- 潮来市 環境課 **☎0299-63-1111**

休日・早朝・夜間は、警察署へ通報してください。

地域おこし協力隊通信

第64回

水環境や生態系の保全・再生を考える
フィールドワークを実施!



リポーター...
小林正英 隊員



北浦での漁具を使ったフィールドワーク

こんにちは！潮来市地域おこし協力隊の小林です。今回は、潮来市大生にある茨城大学の施設「水圏環境フィールドステーション」で実施した「鹿行魚類研究フィールドワーク」についてお話しします。

7月27日(土)、私の所属するNPO法人鹿行地域おこし隊の主催で水圏環境フィールドステーションとコラボし、水環境や生態系の保全・再生について考える「鹿行魚類研究フィールドワーク」を実施しました。県内外からお越しくださった14名の参加者の方々とともに、投網や定置網などの漁具を使って魚を捕る体験や、捕った魚類の観察・分類、北浦の外來ナマズについての講義など、魚類研究を体験しました。基本的には茨城大学の学生が運営し、私は企画のマネージメントと当日のサポートとして参加しま



参加者・茨城大学の皆さんと

した。参加者の方々からは、「北浦にどんな魚が生息しているのか、自分で捕って観察できて面白かった」「北浦をより身近に感じ、環境についてこれまでよりも考えながら生活していきたいと思った」などのお声をいただき、皆さんとても充実した時間を過ごすことができました。

今回の企画を終えて、潮来市にはまだまだ知られていない地域資源がたくさんあると改めて感じました。今後もどんどん、地域資源を掘り起こしていくので楽しみにしてください！また今回の企画のように、実は眠っている地域資源があるかもしれないと思った方は、ぜひご連絡いただけると幸いです。引き続き、よろしくお願ひいたします。

✉ takochikokoshin2018@gmail.com